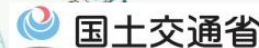


産学官共創による“データを活用して地域交通・まちづくりに取り組む人財”の育成事業(群馬県前橋市)



事業実施主体

【共創プラットフォーム】
産学官共創による“データを活用して地域交通・まちづくりに取り組む人財”の育成事業

【事業主体】前橋市、NTTデータ
【共創パートナー】前橋工科大学

地域課題

前橋市では市民の多くが自家用車での移動に依存しており、交通事業者の経営状況の悪化や市の財政負担の増加、交通弱者の存在等が課題となっている。真の移動ニーズを満たす地域交通網を目指す上では、都市や交通に関する多様なデータを効果的に活用し、客観的・多面的に施策の検討を行うことが望ましいが、それができる人材やその発想は限られている。

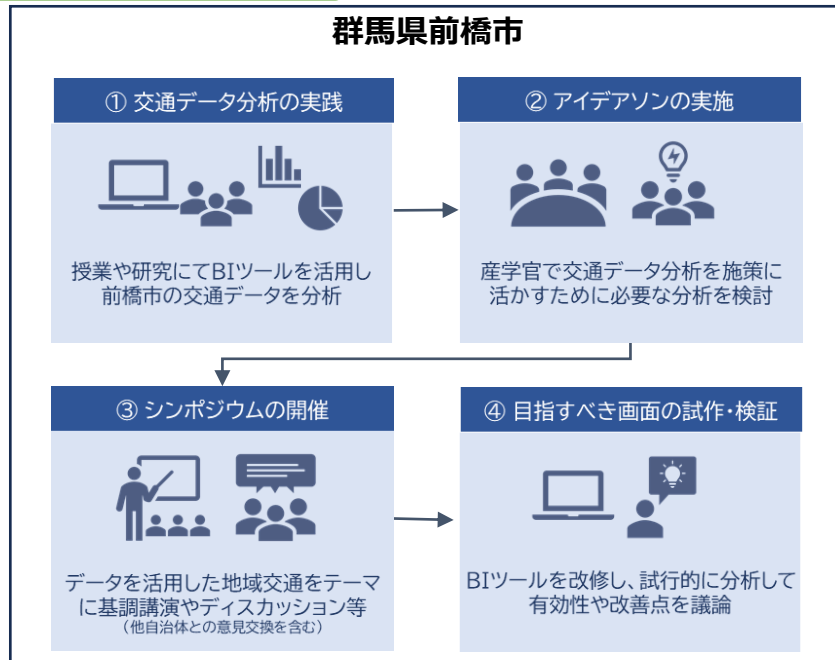
実証事業の内容

前橋工科大学の学生を中心に前橋市の交通データ分析を実践してもらうことで、交通データ分析や地域交通施策の検討手法を習得してもらう。他地域を含む自治体の職員、交通事業者、学識経験者、関連企業等を巻き込んだシンポジウム、アイデアソン、データ分析画面の試作・検証等を通して、幅広く自由な発想で地域の実態や移動ニーズの導出を試行してもらう。これらの活動により、“データを活用して地域交通・まちづくりに取り組む力”を養い、EBPMにより地域課題を解決できる人材を育てる。

今後の展開

本事業の内容、経過、成果等を優良事例として全国に展開する。また、同様の事業を他地域でも推進することで、“データを活用した地域交通・まちづくりに取り組む人財”を増やしていく。

事業実施地域・手順



事業スケジュール

【凡例】 前橋市主導: ▶ NTTD主導: ▶ 前橋工科大学主導: ▶

| 計画 | 令和5年度 | | | | | | | 令和6年度以降 |
|--------------------------|----------------|----|----------------------------|-----|-----------------------------|-----------|--------------------|------------------|
| | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | |
| 計画 | 全体の計画 | | | | | | | 拠点間を結ぶ公共交通の強化・形成 |
| 交通データ分析の実践 | 交通データ・BIツールの準備 | | 交通データ分析の実践(前橋工科大学の授業での活用等) | | | | 交通データ分析の実践(継続) | |
| シンポジウムの開催/ 他自治体との意見交換 | 準備・調整 | | 他自治体との意見交換 | | | シンポジウムの開催 | | 他地域への展開・ノウハウ共有 |
| アイデアソンの実施 | 準備・調整 | | アイデアソン ※1 | | ※1 学生、自治体職員、交通事業者、ITベンダ等が参加 | | | |
| 目指すべき画面の試作・検証 | | | | | 試作・検証・改善 ※2 | | ※2 自治体職員・交通事業者等が検証 | |
| とりまとめ・実績報告等 | とりまとめ | | | | | | | 取組みの支援等 |

進捗報告・対外発信等(随時) ← → 実績報告